

**令和５年度 東北森林管理局保護管理委員会朝日山地森林生態系保護地域部会
議 事 概 要**

1. 日時及び場所

令和５年６月１６日（金）１３：３０～１５：３０

山形県自治会館（会場・Web 開催）

2. 議事

- | | |
|---------------------------------|-------|
| ① 東北森林管理局保護林管理委員会における審議内容 | [資料１] |
| ② 巡視活動等報告 | [資料２] |
| ③ 朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果等について | [資料３] |
| ④ 森林生態系保護地域内の人工林から天然林への誘導手法について | [資料４] |
| ⑤ 朝日自然塾について | [資料５] |
| ⑥ ニホンジカ確認情報について | [資料６] |
| ⑦ 関東森林管理局の連絡事項 | [資料７] |

3. 議事概要

③ 朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果等について

⑥ ニホンジカ確認情報について

【委員からの主な意見等】

・ニホンジカ対策は色々な主体によって、例えば狩猟により個体密度の低下を図る、防護柵を設ける等の取組は各地で行われている。そこで、全国でどのような対策が行われているのかという情報を整理した上で、モニタリングのどの段階でどのような対策を講じれば、予測される負の影響を軽減できるのかということ、事前に協議しておくが良い。

・チョウ類のトランセクト調査の実現可能な方法を検討できないか。

【事務局からの意見等】

・朝日山地において、ニホンジカの目撃（撮影）件数は増加していないものの、被害が深刻になってから対策を講じるのでは手遅れとなる可能性があることから、低密度地域で実施されているニホンジカ被害対策事例を参考に、来年度以降、朝日山地におけるニホンジカ対策について検討を深めることとする。

・朝日山地におけるニホンジカの調査は、アコースティック調査を行いながら、併せて、チョウ類のトランセクト調査を部会委員の協力を得ながら直営で実施できる手法を検討する。